

東予港でバリアフリー教室・フェリーの乗り方教室を開催しました

概要

名称: 楠河小学校バリアフリー教室・フェリーの乗り方教室 in オレンジフェリー
日時: 令和7年9月12日 金曜日 13時40分～15時10分
場所: 東予港 おれんじえひめ船内
参加者: 西条市立楠河小学校4・5年生25名
主催: 国土交通省四国運輸局
協力: 四国開発フェリー株式会社、社会福祉法人西条市社会福祉協議会、CIL星空
協賛: 四国旅客船協会

児童の皆さん
 は講師の方に
 たくさん質問
 されていたび
 よ～！



車いす利用者の方の講義

講師: CIL星空代表 井谷様

「障害の社会モデル」の考え方についてお話いただき、障がいとは社会の側にあり、周りの環境の変化や手助けによって乗り越えられることを学びました。



車いす利用者疑似・介助体験

講師: 社会福祉法人西条市社会福祉協議会

車いすの操作方法を教わった後、段差に見立てた障害物や、バリアフリー化された船内のエレベーターや廊下の移動を車いすで介助・自走していただき、車いす利用者の方の移動の難しさや、介助時にどうすれば安心してもらえるかを実感しました。



フェリーの乗り方教室

講師: 四国開発フェリー株式会社

ロイヤルやスイートといったまるでホテルのようなグレードの客室や、入り口の広いバリアフリー客室、大浴場などについてもご説明いただきました。また、普段は入ることができないブリッジも特別に見学させていただき、色々な設備に興味津々の様子でした。

児童の皆さんからの感想

- ・実際に車いすに乗ってみると、車いす利用者の大変さが分かりました。介助の仕方もとてもわかりやすく説明してくれて知ることができました。
- ・フェリーの運転室のひみつを知れて、楽しかったし、面白かったです。
- ・バリアフリーでは、エレベーターの中でなぜかべに鏡があるのか理由が身だしなみのためだけではないということが分かりました。
- ・船には、こんなにたくさんのバリアフリーがあって、みんなも使いやすいフェリーだなと思いました。

実施概要

日時:令和7年9月12日(金) 13:40~15:10

場所:東予港フェリーターミナル・おれんじえひめ船内

主催:四国運輸局

参加者:西条市立楠河小学校4・5年生

協力:四国開発フェリー株式会社／社会福祉法人西条市社会福祉協議会／CIL星空

協賛:四国旅客船協会



四国開発フェリー株式会社ウェブサイト 参照

【バリアフリー教室】

高齢者、障がい者等が安心して日常生活や社会生活が出来るようにするためには、施設整備（ハード面）だけではなく、高齢者、障がい者等の困難を自らの問題として認識し、心のバリアを取り除き、その社会参加に積極的に協力する「心のバリアフリー」が重要な意識の醸成等を目的として、小学生を対象に本教室を開催しました。

【意見交換】

バリアフリー教室に協力いただいた事業者や団体の方と意見交換を行いました。

四国開発フェリー株式会社の従業員の方等よりいただいた高齢者、障がい者等への接遇時の疑問、悩み事や社会福祉法人西条市社会福祉協議会やCIL星空の方から本教室等で気付いた点などについて発表いただきました。

意見交換

・四国開発フェリー株式会社より、従業員の方等よりいただいた高齢者、障がい者等への接遇時の疑問、悩み事や社内研修等について共有いただきました。

社内研修内容

- 車いすの基本操作についての座学及び実技を実施
- 介助者側の補助方法についての注意事項
- 船内での危険箇所のチェック及び改善
- 障がい当事者の方からの座学、体験談及び事例
- 障がい当事者の方との船内視察
- バリアフリー法及び障害者差別解消法についての座学
- 車いすを利用した船内移動体験

・社会福祉法人西条市社会福祉協議会やCIL星空の方より以下のような意見等をいただきました。

- フェリーの乗船時に実際に経験した困りごと
- 車いすユーザー等の方が一人で利用される際の事業者側のサポート等の対応方法
- 研修等で役立つような資料等の取集方法 など

